

鉄染色		215000			
Fe stain		担当部署			
		血液			
検査オーダー					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		・固定後にホルマリンが残っていると後染色の染色が悪くなる。			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
検体採取・搬送・保存					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1 全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL	
2 骨髓	B M院内用	EDTA-2K	1	mL	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) 凝固検体 3) 採血量不足の検体 4) サンプルングできない検体			
保管検体の保存期間		室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）			
検査結果・報告					

検査室の所在地	病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間	1～8 日				
生物学的基準範囲	Siderocyte 0 -0.8% ・Sideroblast 20-30% * 報告者により若干差がみられる。 * 赤血球系の他に網内系細胞への鉄の沈着有無を報告する。 EX 共通 CL1141 : 「臨床検査法提要 改訂第 35 版」				
臨床判断値	設定なし				
基準値					単位 %
	シデロサイトはなし				
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし
パニック値	高値	設定なし			
	低値	設定なし			
生理的変動要因	特記事項なし				
臨床的意義	鉄染色は主に骨髄中の赤芽球で可染鉄顆粒を染色する。赤芽球の鉄代謝異常の評価や MDS における異形成の評価および病型の決定に利用される。また鉄欠乏性貧血では赤芽球細胞質内に陽性顆粒を有する sideroblast が減少する。 EX 共通 CL1084 : 「三輪血液病学 2006」545				